



佐野小学校の取り組み

佐野小学校の環境活動は、環境について関心を持ち、すすんでよりよい環境づくりに取り組める児童を育成するため、学校全体としてリサイクル活動、美化活動を行うとともに、各学年が年間計画の中で、環境教育と各教科領域等の関連を図りながら学習を進めています。

- ① 委員会活動を中心とした取り組み
- ② 各学年の取り組み

① 委員会活動を中心とした取り組み

- | | |
|-----------|----------------------------|
| <環境委員会> | ・ペットボトルキャップの回収 |
| | ・節電、節水ポスターの作成、呼びかけ |
| <校内美化委員会> | ・ゴミステーションでのごみの回収、ハンドソープの補充 |
| <栽培委員会> | ・学校花壇の整備 |

～栽培委員会～



～環境委員会～



佐野小学校 もったいない宣言

わたしたちは佐野小学校の一員として『もったいない精神』を大切に、身の回りの環境を整え、かけがえのない地球を守るため努力します。

1. 使っていない灯りや暖房を消します。
2. 水を大事に使います。
3. リサイクルを心がけ、ゴミを減らすよう努力します。
4. 教室や学校内をきれいにします。
5. 環境について学びます。

佐野小学校一同

② 各学年の取り組み

○1年生 「きれいにさいてね」「いきものとなかよし」

生活科の時間に、あさがおの種や季節の花々の種をまき、毎日の水やりなどの世話を経験し、世話をする大変さと喜び、植物の成長のすばらしさを体験しています。また、身近な生き物と触れあい、命の大切さを感じることができるようになっています。

○2年生 「やさいをそだてよう」

生活科の時間に、ミニトマトを育て、継続的に観察・栽培する活動を通して、植物も生きていることや成長していることに気づき、命を大切にしようとする態度を育てています。また給食に使用する地産物の玉ねぎの種植え・収穫などの体験を通して、食べ物を大切にしようとする意欲を育てています。

○3年生 「ちょうを育てよう」「こん虫を調べよう」「とびだせ生き物たんけんたい」

理科の時間に、植物を育て、昆虫を飼育することを通して、植物も昆虫も成長のサイクルの中に、次の世代に命を繋げる段階があることを知り、命の尊さに気付けるようになっています。また、理科の学習を踏まえ、総合的な学習の時間では、自分が知りたい生き物について調べ、生き物に対する興味をさらに高め、学びを深めていけるよう進めています。

○4年生 「地球にやさしく」

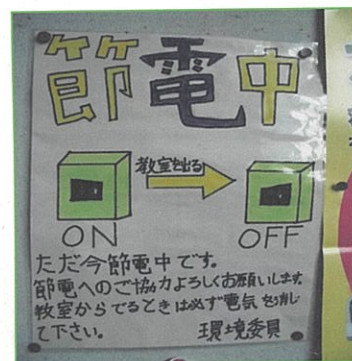
総合的な学習の時間に、校区や身近な環境に目を向け、自ら課題を見付け、その実態を主体的に調べる活動を通して、自分たちの生活を振り返り、環境に配慮した生活を実践する態度を育てています。

○5年生 「植物の発芽と成長」「魚の誕生」

理科の時間に、植物の発芽や成長条件、魚の誕生を探る学習を通して、生命のつながりを考えるとともに、生命を大切にしようとする心情を育んでいます。

○6年生 「生き物のくらしと環境」

理科では、生物と水、空気、食べ物とのかかわりについて調べることを通して、生物と環境との関わりについて理解を深められるよう学習をしています。



学校全体として取り組んでいる環境活動をこれからも進めていきます。

